

# Hitachi Social Innovation Forum 2018 TOKYO 展示報告

日立グループは、お客さまやパートナーとの協創を通じた社会イノベーション事業で、社会のさまざまな課題を解決し、人々のより良い暮らしの実現をめざしています。Hitachi Social Innovation Forum 2018 TOKYOの展示会場では、進化を続ける社会イノベーション事業の成果や今後の展望などを「WORKSTYLE INNOVATION」「SECURITY」「Digital Transformation, Lumada」「FINANCE」「INDUSTRY」「HEALTHCARE・LIFE SCIENCE」「URBAN」「ENERGY」という8つのゾーンに分けて幅広く紹介。各コーナーではプレゼンテーションに、多くの来場者が強い関心を寄せていました。



社会イノベーションで、ともに豊かな社会を

## Hitachi Social Innovation Forum 2018

TOKYO



WORKSTYLE INNOVATION  
～ワークスタイルはデジタルで変えられる～

## 「個」の力を最大化させる 人財データ分析

社員の生産性や配置配属などに対する意識をAI<sup>\*1</sup>分析で可視化するのが「日立人財データ分析ソリューション」です。展示では、社員一人ひとりの強みや課題をデータで捉え、生き生きとした働き方をめざす企業の取り組み事例や解決策のヒントをご紹介します。

※1 Artificial Intelligence



SECURITY  
～事業継続を支える社会インフラセキュリティ～

## AIを活用した セキュリティ監視業務の効率化

セキュリティ技術者の高度な専門知識やノウハウをAIが学習し、対応優先度を自動判定する新技術を紹介。誤検知リスクやセキュリティ技術者の負担を軽減し、属人的な判断を排除することで、多岐にわたるセキュリティ監視業務の品質向上と効率化を両立させます。

重要インフラをサイバー攻撃から守るには、IT/OT<sup>\*2</sup>資産を一括管理するアセット管理と、すばやいインシデント検知が重要です。展示では、USBメモリの不正接続を排除する「NX UsbMonitor」など、制御システム向けのセキュリティ監視ソリューションをご紹介します。

※2 Operational Technology

## 制御システムセキュリティ アセット管理とインシデント対処





Digital Transformation, Lumada  
 ~経営、社会を変えるデジタルテクノロジー~

## ▲ イノベーションをデザインする顧客協創方法論「NEXPERIENCE」

日立の顧客協創方法論「NEXPERIENCE」が、業種横断型のアイデア創出を促す新たな支援ツールを開発。複数領域を融合したイノベティブなアイデア創出を加速します。ブースでは、ワークショップ参加者の議論をリアルタイムに解析し、Lumadaが蓄積する多様な課題解決事例を提示するデモが行われました。



## ▲ お客さまの声から未来を予測する「感性分析サービス」

SNSなどのソーシャルメディア、テレビや新聞などのマスメディア、アンケートやコールセンターの会話記録などから、企業や商品に対するお客さまの声や感情を高精度に可視化。業務情報と合わせて分析することで、売り上げ予測など未来につながるプランニングを支援します。

高信頼プラットフォームソリューション  
 ▲ ミッションクリティカルシステムを支える



金融・公共・交通といったミッションクリティカル領域でもオープン化の流れが加速しています。そこで日立はVMware®との協業で、オープンサーバ「RV3000」を核に基幹システムの長期安定稼働を実現する「高信頼プラットフォームソリューション」を開発しました。

FINANCE  
～デジタルで導く金融イノベーション～

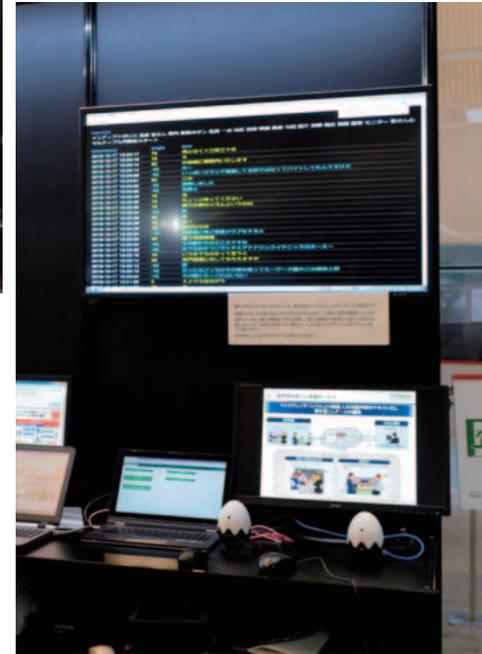
## Risk Simulator ▶ for Insurance

日立健康保険組合や大手生命保険会社との共同研究で蓄積した医療ビッグデータ分析ノウハウを活かし、生活習慣病に関わる将来の入院リスクを予測するのが「Risk Simulator for Insurance」です。デモでは、お客さまデータを必要とせず、手軽に定量的なリスク分析が可能な環境をご覧いただきました。



## デジタル対話サービス ▶

問い合わせ対応を効率化する「チャットボットサービス」、複数人の会議・商談をテキスト化する「音声書き起こし支援サービス」などの「デジタル対話サービス」を紹介。展示では、金融業務をユースケースにデジタル対話サービスの適用で進化する金融業務をご覧いただきました。



INDUSTRY  
～企業の成長とイノベーションに貢献するバリューチェーン革新～

## ◀ 全体最適化を実現する高効率生産ソリューション

大みか事業所プリント基板製造ラインのIoTショーケース化事例を紹介。製造ラインに導入したJUKI製マウンタや自動倉庫、ロボットが連携し、変種変量生産しんちようを最適化するソリューション（生産進捗、稼働実績解析、在庫管理など）に注目が集まっていました。



## 生産現場の ▶ デジタルツイン化ソリューション

生産現場のさまざまな業務とIT/OTデータ間の「つながり」をデジタル空間に再現するデジタルツイン化ソリューション「IoTコンパス」。継続的かつタイムリーなAI分析、現場視点のシミュレーションを容易にし、生産計画の最適化や安定稼働などを支援します。



情報提供サイト

(株)日立製作所 Hitachi Social Innovation Forum 2018 TOKYO事務局  
<http://hsiftokyo.hitachi>